

こがのもり



<学校目標>夢に向かって、自らの未来を創造する子ども

～なりたい自分に向って努力する子～

令和7年3月

京都市立久我の杜小学校

校長 出口 章

平素は、本校教育に、ご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。この学校評価アンケートは、児童・保護者・学校の三者で行い、年間2回実施を企画しています。第2回学校評価アンケートの結果をお知らせ致します。

令和6年度 久我の杜小学校 第2回学校評価



学習面



	児童			
	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
先生や友だちの話や意見を最後まで聞いています。	51%	41%	7%	1%
授業中、自分の思いや考えを発表している。	37%	33%	21%	9%
学校の授業はよくわかる。	56%	35%	7%	2%
進んで読書をしていますか。	35%	35%	20%	10%
家庭で毎日学習をしている。	55%	30%	9%	6%
	30分以内	30分から1時間	1時間から1時間半	1時間半以上

	保護者			
	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
先生や友だちの話や意見を最後まで聞くように声かけしている。	22%	68%	10%	0%
自分の思いや考えを伝えるように促している。	25%	66%	9%	0%
学校での学習内容をよく理解していると感じる。	15%	62%	29%	4%
進んで読書をするような環境づくりをしていますか。	8%	23%	44%	25%
進んで読書をするような環境づくりをしていますか。	8%	23%	44%	25%
家庭で毎日学習をしている。	40%	48%	9%	3%
	30分以内	30分から1時間	1時間から1時間半	1時間半以上

	教職員			
	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
先生や友だちの話や意見を最後まで聞くように声かけしている。	31%	69%	0%	0%
自分の思いや考えを発表できるように工夫している。	23%	73%	4%	0%
分かりやすい授業を行うように心がけている。	27%	69%	4%	0%
読書の習慣が定着するように積極的な図書室利用や読書ノートの活用などに取り組んでいる。	8%	42%	46%	4%
家庭学習に取り組むように、声かけや課題の出し方に工夫をしている。	12%	73%	11%	4%

☆「自分の思いや考えを発表している」

出来ていると感じている児童が70%と、前回と比べ、伸びています。本校児童は、【聞く】と比べて【話す】ことについて苦手意識をもっています。しかし、子どもたちは苦手ながらも発表を頑張ろうと意識し取り組んでいることと、保護者からの声かけや教員の発問や発表の場の工夫などの三者の思いが同じ方向を向いて取り組めている成果だと考えられます。引き続き、子どもたちが自信を持って話せる場の工夫をし、話すことへの不安を取り除き、「話したい！」と思えるようにしていきたいです。

☆「家庭学習の時間」

前回に比べ、1時間以上学習していた児童が減り、30分以内と回答する児童が増えました。30分で宿題をきちんとやりきっているのかも知れません。しかし、自分で計画を立て、1日の中で1時間ほど学習する時間を組み込こむことが小学校の先、中学校へと繋がっていきます。自分から進んで予習や復習するなど、宿題以外の学習へ意欲的に取り組めるようになってほしいです。今の自分に必要な学習はどんな内容か考え取り組める力を身につけさせたいですね。今年度も校内で「自学グランプリ」を行っていました。新しい学年でも、調べたい内容を考え、じっくり自学に取り組む習慣を続けてほしいです。

☆「進んで読書を」

前回に比べ、児童・教職員とも落ち込みが見られます。GIGA端末を一人一台使うことができ、図書室に行かずとも調べ学習ができるのも、図書室や本の活用率の低下に繋がっていると考えられます。デジタルの便利さ良さもありますが、本を読んで必要な情報を抜き出す力は、学習にも繋がります。本にふれる、読書を楽しむ時間を確保していきたいと思います。

生活面



	児童			
	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
先生や友だちに大切にされている。	54%	37%	6%	3%
人を大切にした言葉づかいや行動をしている。	38%	49%	10%	3%
自分からあいさつをしている。	41%	30%	21%	8%
困ったことは、先生や家族に相談している。	50%	31%	12%	7%
たくさんの先生が自分に関わってくれている。	43%	44%	9%	5%

	保護者			
	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
子どもは、先生や友だちに大切にされていると感じる。	22%	67%	8%	3%
人を大切にした言葉づかいや行動を意識させている。	17%	65%	17%	1%
家庭で、進んであいさつするように働きかけている。	29%	62%	9%	0%
家庭で、子どもが話しやすい雰囲気をつくるようにしている。	23%	66%	11%	0%
学校は、教職員がチームとなり、子どもにも関わっている。	19%	62%	17%	2%

	教職員			
	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
いつも児童の人間関係に心を配り、児童理解に努めている。	27%	73%	0%	0%
人を大切にした言葉づかいや行動をするように指導している。	31%	69%	0%	0%
子どもたちが進んで挨拶をするように働きかけている。	15%	70%	15%	0%
子どもが話しやすい雰囲気をつくっている。	35%	58%	7%	0%

☆「先生や友だちに大切にされている」

前回に引き続き、児童・保護者・教職員共に約90%が「できている」と感じています。「あまりできていない」「できていない」と感じている児童が前回よりも減っていることは大変うれしいことです。しかし、9%の児童は、自分が周りから大切にされていると実感できていません。すべての児童が、自分は周りから大切にされていると感じられる、安心して過ごせる久我の杜小学校を目指しています。まずは先生に大切にされていると、子どもたちが感じられるよう教職員全員で取り組んでいきます。

☆「困ったことは、先生や家族に相談している」

児童の81%が相談できていると感じています。前回より伸びが見られます。困ったことがあった時に家族や友だち、先生に聞いてもらえることが、みんなが自分のことを大切に思ってくれていると実感できることに繋がっていると考えられます。引き続き、家庭だけでなく学校も子どもたちが悩んだ時に助けてもらえる場所であり続けたいと思います。

☆「たくさんの先生が自分に関わってくれている」

87%の児童が、たくさんの先生が自分に関わってくれていると実感しています。子どもたちが、そう感じてくれていることが教職員一同ととても嬉しく思います。すべての児童にたくさんの教職員が関わっていかるように、次年度も取り組んでいきたいと思います。

【地域の方の声】

- ・出会うと子どもたちが声をかけてくれて嬉しい。
- ・気持ちのいいあいさつをしてくれる子もいるが、全体でみるとあまりあいさつができない。
- ・放課後の過ごし方で、自転車の乗り方や言葉遣いが気になる。
- ・学校周辺の駐車が多く、下校時に見通しが悪くなったり車が通れなかつたりして危険だと思う。



ご多忙の中、学校評価へのご協力ありがとうございました。学校評価の内容を踏まえ、今後の学校運営に生かしていきたいと思います。今後とも、本校教育に何卒ご理解ご協力いただきますよう、お願いいたします。